

恐怖のバースデイ・パーティ (1979)

HIGH MIDNIGHT

メディア TVM

ジャンル サスペンス

製作国 アメリカ

時間 100分

公開情報 劇場未公開・TV放映

【解説】

娘の誕生日を祝うささやかなパーティの場に突入してきた数人の男たちに一家は皆殺しにされてしまう。彼らは麻薬捜査課の警官たち。ガサ入れする家を間違えて一般市民を射殺してしまったのだ。彼らはとんでもない大失態をひたすら隠そうとする。唯一難を逃れた父親は怒りに燃え、彼らを追い詰めてゆく……。日本でもアメリカでも警察官の不祥事が組織ぐるみでもみ消されていることを考えると実際にありそうな物語。事件を“なかったこと”にしてしまおうとするあたりはかなり怖い。父親の復讐劇の方へ話が向かうとごく平凡なサスペンスものの趣になってしまうが、開巻のインパクトに引きずられて最後まで観てしまう。イタリア映画「殺人捜査」なんかも警察の上層部が警官の犯罪を握りつぶす映画だったが、こうしてみると一般市民はあまり警察を信用していないようだ。

【クレジット】

監督	ダニエル・ホラー	Daniel Haller	
製作	アンドリュー・ミリッシュ	Andrew Mirisch	
製作総指揮	ウォルター・ミリッシュ	Walter Mirisch	
脚本	マイケル・トーマス・モンゴメリー	Michael Thomas Montgomery	
	キャスリン・モンゴメリー	Kathryn Montgomery	
撮影	ステヴァン・ラーナー	Stevan Lerner	
編集	ロバート・L・キンブル	Robert L. Kimble	
音楽	ジェリー・フィールディング	Jerry Fielding	
出演	マイク・コナーズ	Mike Connors	ルー・ミカリッチ
	デヴィッド・バーニー	David Birney	トニー・ジアネッティ
	クリスティーン・ベルフォード	Christine Belford	リズ・スペンサー
	グランヴィル・ヴァン・デューセン	Granville Van Dusen	エリス
	ジョージ・ディセンゾ	George DiGenzo	ベネット
	ジェリ・リー・レイ	Jeri Lea Ray	キャシー・ジアネッティ
	ノア・ハサウェイ	Noah Hathaway	ティミー
	エドワード・グローヴァー	Edward Grover	ドノヴァン
	キャスリーン・ロイド	Kathleen Lloyd	リー
	マーク・アライモ	Marc Alaimo	グラツェク
	ヴィクター・カンポス	Victor Campos	ロペス
	ラリー・ビショップ	Larry Bishop	